

適用規格				
定 格	使用温度範囲	-40℃～+85℃ (注1) $\triangle$	保存温度範囲	-10℃～60℃ (注3)
	使用湿度範囲	40%～80% (注2)	保存湿度範囲	40%～70% (注3)
	電 圧	AC 250 V	適合ケーブル	UL1061, 1007 AWG22～30
	電 流	2A	適合端子	DF11-EP2428PC (F)
	適合コネクタ	DF11-*DS-2C		DF11-EP2428PC (F) A

性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造及び仕 上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表 示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	絶 縁 抵 抗	DC 500 Vで測定する。	1000 M $\Omega$ 以上	○	—
	耐 電 圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	適合コネクタと嵌合させて試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm で 3方向 各 2 時間試験する。	① 1 $\mu$ s以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	① 1 $\mu$ s以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40 $\pm$ 2 $^{\circ}$ C, 湿度 90 ~ 95 %中に 96 時間放置する。	① 絶縁抵抗: 1000 M $\Omega$ 以上 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 $\rightarrow$ 5~35 $\rightarrow$ 85 $\rightarrow$ 5~35 $^{\circ}$ C 時間 30 $\rightarrow$ 10~15 $\rightarrow$ 30 $\rightarrow$ 10~15分 を 5 サイクル試験する。	① 絶縁抵抗: 1000 M $\Omega$ 以上 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—

備考

- (注1) 通電による温度上昇を含む。
- (注2) 結露のないこと。
- (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。基板搭載後の輸送時の一時保管は、使用温度範囲を適用。

試験規格の記載のない試験方法は JIS C 5402 を適用している。

	$\Delta$ の数	訂正記事	設計	検図	年月日
$\triangle$	1	DIS-H-008540	MI. SAKIMURA	HK. UMEHARA	14. 02. 26
				承認	KJ. KATAYOSE 05. 01. 05
				検図	TY. OMA 05. 01. 05
				担当	IO. DENPOUYA 05. 01. 05
				製図	IO. DENPOUYA 05. 01. 05

注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目 図番 SLC4-081880-00

<b>HRS</b>	製品規格表	製品名	DF11-*DEP-2C
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	CL543